



山名一族会報

全国山名氏一族会
 兵庫県美方郡喜美町岡区村岡23
 65 法雲寺内 〒667-1131
 電話 0796-198-1115
 FAX 0796-198-1116

平成25年総会円成

本年度の総会を10月12、13日に、「但馬山名の本拠地・出石」そして「虎臥城・竹田城」を主会場に行いました。初日は歴史講演の一般参加者を含め55名。二日目は赤松氏の方を含めて47名のご参加を得て両日とも絶好の好天に恵まれ行事が行えました。

今総会は、昨年再出発を図った山名会としては第2回目、旧山名会からは『通算20回目の総会』となります。

この記念すべき節目を迎えるに辺り、「但馬山名根幹の地出石」



平成25年度・全国山名氏一族会総会
 H25年10月12～13日 但馬出石・竹田

そして「赤松・山名宿縁の城・竹田城」を訪ね往時を偲び、山名会の今後の発展の思いを寄せて頂くという計画を致しました。

また、山名会もようやく会員数が40名を超えたばかりですが、まだまだ往時の会員数には及びません。山名会と言う組織を広く知って貰うために、今回は歴史講演の一般聴講受入。総会行事の中に赤松氏との「両氏慰霊法要」を取り入れて見ました。果たしてご参加頂きました会員様には、どのよう感じて頂きましたか？一番気に掛かるところです。

歴史講演

今回の総会では冒頭に行く歴史講演を一般公開にさせて頂きました。目指すところは、山名会の存在を少しでも知って貰おうと言うところです。事前に歴史講演の広告を地元情



歴史講演会場の様子

報誌に出したり、新聞の地域版で取り上げて貰ったこと、山名会員含めて40名程度と予想して

いた参加者も、飛び入り参加も加わり全員で55名。余り広くない会場に詰め状態、会員の皆様には窮屈な思いをさせて頂きました。

今回の歴史講演には、昨年鳥取市歴史博物館にて特別展「山陰の

再興第2回総会を終えて

今年度の一族会総会は再興2年目で人の集まりが少々心配でしたが、大変盛況に進みました。皆様のご配慮とご協力に感謝申し上げます。山名義英副総裁様には全体をやさしく見守っていただきました。

また、地道に事務処理をきちんとしていたいただいた事務局長の法雲寺吉川廣隆和尚様には会の発展を支えていただいております。

山名氏の歴史的業績はまことに素晴らしく、この会は会

守護大名山名氏」を企画担当された石井伸宏氏にご講演を頂きました。分かり易いお話と適切な資料のご提示で「歴代山名に関する道筋が明確になった」と好評を頂きました。最後に時間をご無理申し上げて失礼を致しました。

年次総会

歴史講演に引き続き続いての年次総会ですが、目一杯の予定で十分に議事を進める余裕が無かったことをお詫び申し上げます。

総会内容につきましては頁を改めてご報告申し上げますが、「細川氏との交流」と言う今後取り組むべき重要な課題をご提起頂きました。

員の皆様の協力で、どうしても継続発展させていくことが大切と思えます。今回の経験の上に来年度はさらに魅力ある企画をし、今回はご出席いただけていない、多くの方々のご参加を期待しております。

皆様にとって、新年がよき御年でありますことを祈念いたします。



山名会会長
 山名年浩 拜

また、来年度の総会会場の件ですが具体的な地域を絞るまで話が至りませんでした。が、「細川氏との交流」含めて、常任理事会や理事会で具体化出来ればと考えて居ります。

出石街並散策

総会終了後は、宗鏡寺に向かい参拝をさせて頂きました。ご住職様にはわざわざ山名氏清公のご位牌をお祀り頂き、宝牌前でご焼香をさせて頂きました。お心遣い深く深く感謝申し上げます。

宗鏡寺参拝後は、ホテルに帰る道すがら、出石の街並みを「山名氏城跡保存会」の事務局長・川見さんにご案内頂きました。街並み見学に至るまでに時間を大分消化してしまい、夕闇迫る中、川見さんにはご無理申し上げました。わざわざ当日の案内のために作って頂きました案内パンフレットは今総会の良き記念品となるかと思えます。

懇親会

街並散策から戻って間なしに始めた懇親会には「山名氏城跡保存会」の西田会長様に臨席賜りました。

会長様が永年取り組んで来られた山名氏縁の「此隅山城」「有子山城」の環境保全や管理の話は山名会として少しでも協力ができれば

と思うところですが、また、出来れば、今後機会がある毎に「山名氏城跡保存会」の皆さんと交流が図られればと願うところでもあります。

・先ずは山名会の体力を付けることが先決ですが・・・

お酒も入ってこの場では次々への運営について有意義なご提案を頂きました。次の総会までになるべく多く事柄を実現したものです。

出石神社参拝

総会両日は、出石・竹田共に秋祭りの当日。二日目早朝に参拝した出石神社では、神主様も御神輿に付かれて出て居られ

残念ながらお留守でした。神社では此隅山城や昔は神社近くにあった宗鏡寺の事など、宮田副会長にご説明頂きました。



新提案続出の懇親会



但馬山名氏の祈願所・出石神社にて

和田山・竹田

和田山で当日参加の赤松氏の方々と合流し、バスに全員乗り換えては「慰霊法要」と「慰霊登城」の会場へと向かいました。竹田周辺は登城目当ての観光客の人並みと車の列、それにお祭りのだんじりが加わり思うようには動けない状態。今更ながら実施日が不味かつたかなと反省です。

法樹寺「両氏慰霊法要」

慰霊法要参加の一行は町中駐車場からバスを降り徒歩10分ほどの距離を移動し法樹寺へ。お寺では先に朝来市の多次市長様がお越しで、お待たせして申し訳ない限りです。参列者の全員到着を待って、法樹寺ご住職様の導師で厳かにお勤め頂きました。法要後には市長様から赤松・山名両氏の参列者にご祝辞を頂き、十数年ぶりに開催された両氏法要に際して、赤松氏を代表して赤松大三郎氏に、山名側からは山名義英副総裁にお言葉を頂き、法要後は両氏共に法樹寺裏の「竹田城最後の城



法樹寺をお借りしての法要

主・赤松広秀公」の墓前に線香をたむけました。

竹田城「慰霊登城」

法樹寺で慰霊法要を行っている同時刻、足に自信がある方々は「両氏供養塔」と「慰霊登城」へ。中腹の駐車場から史跡ガイドの並川さんの案内で、先ず「両氏供養塔」へ。今回は登城の賑やかさと補助を兼ねて、ホイイスカウト村岡1団のスカウトにも協力願いました。

参拝の後はガイド先導で、竹田城跡に向けての短いハイキングです。混雑のためスタンプ時間が遅れ、城跡内では十分に見学の時間が取れなかつたことが残念で、法要側の時間も遅れていたもので、「もう少しゆっくり見学を」と連絡が出来れば良かったのですが、残念な所です。



両氏供養塔での参拝



城跡での時間をもう少し長く

山城の郷「懇親会」

「慰霊法要」「慰霊登城」を終えた方々と懇親会場の「山城の郷」で合流が出来たのですが、ここでの賑わいも大変なもので、ゆっくりと旧交を暖め、今後の活動に関して意見を交換すると言う雰囲気には至りませんでした。

二日目の慰霊行事にしましては、法要・登城合わせて47名の皆さんにご参加頂きました。

しかしながら、秋の観光シーズン最中の過密?計画と人出の多さで皆様にはご迷惑ご不便をおかけ致しました。

今後は目的地での関連行事の有無も含めて、計画したいと思えます。

皆さんからのご意見

- ・講演会場が狭く音響も悪かった。
- ・お風呂が熱すぎ…
- ・ホテルの対応が余り良くなかった。
- ・年次総会の時間が短い等々…
- ・慰霊法要は今後も続けるべきだ(数年毎又は行事の折に)



(尚、H25総会の会計報告につきましては常任理事会審議後、ご報告いたします。若干の黒字で行けそうです。)

会誌「山名第5号」と「清和源氏諸流系図」

総会でお配りした会誌「山名第5号」及び記念品として作成した「清和源氏諸流系図」まだ沢山在庫しております。

「山名第5号」等の申込用紙を同封致して居りますので必要な方はご利用の上、お申し込み下さい。



清和源氏諸流系図を収める和風額

講演「山名氏の但馬支配と室町幕府」

H25年総会でお世話になった「山名氏城跡保存会」の西田会長・川見事務局長が籍を置く「但馬史研究会」等が主催されて歴史講演会「山名氏の但馬支配と室町幕府」(講師・川岡勉先生)が11月10日

に豊岡市で行われました。山名会からは山名副総裁・山名会長・吉川事務局の三名で聴講に伺いました。



120名参加の講演会場

川岡先生は愛媛大教授で中世史を中心に研究を展開され「山名宗全」等の著作があります。

講演会では山名氏の室町幕府内での立ち位置や、応仁の乱後、国人層の台頭により但馬内の情勢が不安定になり、自然に弱って行った如く受け止められている『戦国前期の但馬山名』について、幕府や将軍とのやり取りを示す資料を用いて、但馬を掌握していたと、別の見方を示されました。川岡先生の戦国期の山名氏についての印象は『なかなかしぶとい存在』と言うものでした。3時間ほどの講演でしたが興味深く拝聴しました。

山名蔵の諸整備進行中

H3年に山名会の協力により完成した山名氏史料館「山名蔵」。築20年を過ぎても、蔵形式の建物は丈夫なものです。

しかし、この「蔵」の悪いところは空気の循環が十分できない点。空気が澱み、そこに湿気が加わると当然カビが発生します。ご寄贈

いただいている史料にカビが付かぬよう常に気を配らねばなりません。この数年は空調関係の整備を少しずつ進めて来ました。昨年は、太田垣様(和歌山)・山名会長様(摂津市)のご助力も頂き老朽化したエアコンを交換し、除湿器を数台設置しました。本年は1階と2階の空気を強制循環させる換気扇を設置します。今後は、閉めっぱなしである館内の空気浄化のために空気清浄器やエアコンの追加など年ごとに手を加えて行きたいと考えています。



山名蔵外観と撤去した旧エアコン



いつの日か、こちらで総会の折には皆さんにジックリと山名氏史料館「山名蔵」をご観覧頂けるよう整備を進めています。



山名蔵1階展示室

